

2025年9月期中間期連結決算発表

売上高・営業利益・経常利益 過去最高を達成

株式会社ブランジスタ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：岩本恵了、証券コード：6176 以下、当社）は本日、2025年9月期第2四半期（中間期）連結決算を発表しましたので、お知らせいたします。

1. 2025年9月期第2四半期（中間期）の連結業績の概要

(%表示は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期中間期	2,593	10.2	523	9.7	522	10.2	318	4.3
2024年9月期中間期	2,353	2.5	477	64.5	474	63.4	305	53.2

セグメント情報

(%表示は対前年中間期増減率)

	プロモーション支援事業		メディア事業		ソリューション事業	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
売上高						
2025年9月期中間期	1,009	28.5	968	△8.2	587	23.6
2024年9月期中間期	785	75.1	1,055	△12.6	475	△5.2
セグメント利益						
2025年9月期中間期	421	43.6	124	△17.1	77	△31.9
2024年9月期中間期	293	98.8	149	7.8	114	41.2

当中間連結会計期間においては、プロモーション支援事業が28.5%の増収、43.6%の増益となったことから、売上高・営業利益・経常利益はいずれも上半期として過去最高を記録いたしました。

プロモーション支援事業では、潜在顧客の発掘を目的に、全国で開催されている展示会への出展回数を増やし、新規契約の獲得向上に努めてまいりました。さらに、自社での営業活動に加え、全国各地の金融機関との連携を推進することで、新規契約の獲得を図っております。また、カスタマーサクセス部門の支援体制を強化し、既存顧客の契約更新率の向上に取り組んだ結果、当該事業は過去最高の業績を達成し、連結業績を牽引して、増収増益に貢献いたしました。

メディア事業では、電子雑誌「旅色」における宿泊施設や飲食店などからの広告売上が順調に推移した一方で、地方自治体とのタイアップ広告の売上が減少したことにより、減収となりました。地方自治体とのタイアップ広告については、売上の回復に向けた営業強化や予算を確保しやすい多様な価格帯の新サービスの提案により、下半期での回復を見込んでおります。

ソリューション事業では、大規模な映像演出サービスを地方自治体向けに提供し、増収となりました。

本日の決算発表に合わせて、2025年9月期決算説明資料を公開しておりますので、詳細につきましては以下をご覧ください。

2025年9月期第2四半期（中間期）決算短信（連結）

<https://www.brangista.com/ir/library/2025/ii7xd366tg8tb92tfc.pdf>

2025年9月期第2四半期（中間期）期決算説明資料・動画・書き起こし記事

<https://www.brangista.com/ir/presentation-materials.html>



株式会社ブランジスタ

<https://www.brangista.com/>

本社所在地：〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町 20-4

代表者：代表取締役 岩本恵了

設立：2000年11月

資本金：1,964百万円（資本剰余金含む 2024年9月30日現在）

事業内容：企業プロモーション、電子雑誌、ソリューション

<本リリースに関するお問合せ> 株式会社ブランジスタ 広報・IR：田口・佐々木

E-mail：press@brangista.com TEL：03-6415-1183